

キンギョソウ

花レシピ

管理と楽しみ方

26

< キンギョソウの特徴 >

- ゴマハノグサ科で、春～初夏にかけて咲く花です。金魚が並んでいるようなかわいらしい花の形が名前の由来です。
- 花持ちの良い切り花としてもお馴染みで、背丈の高い品種から、高さ20センチ程度のわい性品種、ほふく性の品種など草用途に応じて使い分け可能です。
- 花の色も、鮮やかな赤、オレンジ、黄、ピンクなど実に多彩。

< 楽しみ方のポイント >

- 良い苗の選び方…。新しいつぼみがたくさんあり、病害虫におかされていないもの。間延びしていない堅く締まったもの。
- 植付け場所…。日当たりを好みますが、暑さが苦手なため、風通しの良く水はけの良いところを選んで植えましょう。
- 水やり…。乾燥に強い花ですが、加湿には弱いため水のやり過ぎには注意。コンテナ等の場合、表面の土が乾いてからやるようにしましょう。
- 肥料…。開花期間に薄い液肥を与えるようにしましょう。
- 株の管理…。咲き終わった後の花がらが残ったままだと腐りの原因となります。長い間楽しむためにはこまめに詰み取りましょう。
- その他…。開花すると頭が重くなるので、折れ防止の支柱を立ててやるといいでしょう。

< 得する豆知識 >

- 花言葉は「清純な心」「恋の予感」など。
- キンギョソウのなかには、その色とりどりの花色を活かしたエディブルフラワー（食用花）として利用される品種もあります。

